

新・白銅通信



Shin Hakudo Tsushin vol.31

2024年8月

**機械要素技術展・INTERMOLD名古屋に出展。
たくさんのご来場ありがとうございました！**
6月に開催された東京と名古屋の2つの展示について、白銅ブースの展示内容や当日の会場の様子を報告します。



▲機械要素技術展（東京）に出展した白銅ブース

DX化する「See-It-BoT（セルボット）」をご紹介。ブースではデモ用のパソコンを多数用意し、多くのお客様に体験していただきました。また、インバー・スーパースーパーインバー、HACADミレス（焼鈍）など新商品のご案内、図面加工品・ウオータージェット加工品のサンプル展示や白銅ネットサービスで購入できる副資材についてご紹介いたしました。展示会全体では、3日間で69、717名が来場される盛況ぶりです。白銅ブースも大いに賑わいました。お忙しい中ご来場いただきましたお客様に厚く御礼申し上げます。

第29回機械要素技術展

2024年6月19日（水）

21日（金）の3日間、東京ビッグサイトで開催された「第29回機械要素技術展」に出展しました。今回のテーマはDX。「金属3Dプリンター即時見積サービス」「図面描画システム」「材料取りアシスト機能」など白銅ネットサービスの最新サービスや、2D図面の見積り作成をAIで



INTERMOLD名古屋

2024年6月26日（水）

28日（金）の3日間、ポーターメッセなごやで開催された「INTERMOLD名古屋」に出展しました。展示ブースでは、プレス金型部品・プラスチック金型部品・ダイカス



▲INTERMOLD名古屋の会場にて

ト金型部品など「輸入金型部品」のご紹介と、「輸入モールドベース」や「金属3Dプリンター」についてご紹介いたしました。金属3Dプリンターでは、関連部品のコストダウンや試作品の納期短縮、開発費用の低減についてご説明いたしました。展示会全体では、天候に恵まれなかったにもかかわらず3日間で23、492名が来場されました。足元が悪い中、ご来場いただきましたお客様に厚く御礼申し上げます。

